

ニキ・ド・サンファル展 ～東京・ソウル・上海～

▽ 「ニキ来日 20 周年記念版画展」

会期 2018年4月4日(水)～4月11日(水)(8日定休)

11:00AM～6:30PM(最終日は5:30PMまで)

会場 GALLERY TSUBAKI(ギャラリー椿) TEL 03-3281-7808

東京都中央区京橋3-3-10 第1下村ビル1F

最寄駅 京橋(徒歩2分)、銀座一丁目(徒歩2分)

<http://gallery-tsubaki.net>

世界的な女性彫刻家ニキ・ド・サンファル(1930年—2002年)の展覧会が今年アジアで続きます。また、今年にはニキが日本に初来日してから20年という節目の年でもあります。

来日は栃木県的那須町にあった「ニキ美術館」(2011年閉館)の館長ヨーコ増田静江(1931年—2009年)のたつての訪日要請に応えたもので、1998年の10月のことでした。さらに言えばニキのコレクターであったヨーコの献身的な支援をきっかけに芽生えた二人の友情がニキの心を動かし訪日が実現したと言えます。

来日したニキは、京都の仏閣や仏像を見て回り、自身の名を冠したニキ美術館では自分の作品と感動的な再会も果たしました。そして日本の伝統的な美に触れ日本が大好きになりました。帰国後、日本で得たインスピレーションを基に制作した巨大な仏陀(ブツダ)は今や彼女の代表作といわれています。ところがほどなく病いに倒れ、再来日も適わず2002年71歳の人生に終止符を打ちました。

私どもは、このニキ訪日20周年を記念して版画展を開催することといたしました。

ニキは一貫して、人々が性別や人種、宗教、民族に差別されることがなく、愛することの大切さをテーマに私たちにメッセージを送り続け、死後も作品を通してこの精神を全世界に発信し続けています。

是非、ご高覧の程お願い申し上げます。

ニキミュージアムギャラリー
黒岩雅志、有希

<http://niki-museum.jp>

*版画展ではレリーフ、版画展示のほか、ニキの香水、書籍の販売も予定しております。



nana power -62-

(ニキの代表的な一作品)

©NCAF

ソウル

ニキ・ド・サンファル展

Works from the Masuda collection

会期 2018年6月30日(土)
～9月25日(火)

会場 韓国ソウル：芸術の殿堂
(ハンガラム美術館)

Seoul Arts Center

ソウル瑞草区南部循環路2406

(瑞草洞700番地)

(芸術担当 TEL 02-580-1600)

<http://www.sac.or.kr/jp/program/daily.jsp>

<http://sac.or.kr/jp/space/space.jsp#5>

*2015年東京・国立新美術館で大規模なニキ展が開催されました。その大半を占めるヨーコのコレクションが公開されます。

上海

ニキ・ド・サンファル展

会期 2018年7月28日(土)～

*ニキ財団とパリのJGMギャラリー主催で中国・上海のパワーステーションでニキと中国人アーティスト、シェン・ユアンの二人展を開催する準備を進めています。